（別紙４）

平成26年度　地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）実施計画
【上乗せ交付分】（タイプⅡ）

（単位：千円）

都道府県名	岩手県
市町村名	普代村
都道府県・市町村コード（５桁）	03485

担当部局課名	地域創生室
担当者氏名	中村克成
電話番号	0194-35-2111

メールアドレス	f-sousei@vill.fudai.iwate.jp
(1) 申請額	10,000

地方版総合戦略策定時期	平成27年10月

Ｎｏ	(2) 交付対象事業の名称	(3)① 事業の概要：目的 ※本交付金の目的の趣旨に沿ったものであることを記入	(3)② 事業の概要：交付金を充当する経費内容 ※1　全体の施策の一部に本交付金を充当する場合は、全体の事業についても記入。 ※2　個人等に対する給付事業の場合は、その旨記入	(4) 交付対象事業に要する費用	(5) 予算計上時期	(6)① 事業始期 年	(6)① 事業始期 月	(6)② 事業終期 年	(6)② 事業終期 月	(7) 基礎交付分で示しているメニュー例の各分野に該当している場合はその番号（①UIJターン助成、②地域しごと支援事業等、③創業支援・販路開拓、④観光振興・対内直接投資、⑤多世帯交流・多機能型ワンストップ拠点（小さな拠点）、⑥少子化対策（地域消費喚起等型対応等を除く。） ※　複数可						(8) まち・ひと・しごとの創生に向けた政策５原則との関係 ①自立性 ②将来性 ③地域性 ④直接性 ⑤結果重視					(9) 本事業における重要業績評価指標（ＫＰＩ） 指標値	(9) 目標年月	(10) 地方版総合戦略に盛り込む基本目標及びその数値目標と本事業との関係	(11) 効果検証の方法、時期及び体制	(12) 施設整備（補修を含む）等のハード事業を含む場合は、その内容・金額	(12) 金額	(13) 担当部課名	備考
			合計：	10,000						①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤						0			
	宿泊施設WiFi環境構築事業	現代の観光客ニーズに適切に対応し、新たな人の流れを創出し続けるため、現在、村が保有する地域情報通信基盤（無線アクセスシステム）を活用し、村直営の宿泊施設「国民宿舎くろさき荘」の利用者や宿泊客が利用可能なWiFi環境の整備を実施する。	WiFi認証システム設定業務委託費：5,000千円	5,000	H27.9（補正）	27	10	28	3				○			○	○		○		宿泊者数：前年比2%増加 参考：前年度宿泊客数 11,532人	H28.3	代村総合戦略（盛り込み予定）： 基本目標 観光振興施策による観光入込客数を増加させ、新たな人の流れを創出し村内全体の活性化を目指す。 ・その他目標数値 2020年までに観光客入込数を20%増加	方法・体制 外部有識者（産業振興、観光振興等の各分野の専門家）を含めた委員会（22名）を設置し、個々の事業についてPDCAサイクルによる検証を実施 時期： 平成28年3月（予定）			地域創生室	
	地域資源発掘周遊観光バス整備事業	現在、滞在型観光と広域連携観光の促進と地域資源のブラッシュアップ及び魅力の発信を目的に日曜、祝日に利用されない公共車両を活用した「地域資源発掘周遊観光バス」の実証運行（5/1～10/31まで）を行っている。現在、観光客は増加傾向にあり、実証運行の状況や利用者ニーズなどを踏まえ、次年度においては近隣市町村との接続連携をした運行や運行本数の増加など運行形態の見直しを行った運行が必要となっている。次年度の観光シーズンの運行に向けた、周遊観光専用車両の確保が急務となっており、実証運行で把握できた利用者ニーズに対応すべき、さらなる観光資源のブラッシュアップを図るとともに、車両のラッピング及び車内でも村の魅力を配信、体感できるシステムを搭載した周遊観光バス１台を新たに整備するもの。	車両購入等に係る経費 ・バス車両購入費 3,300千円×1台＝3,300千円 ・バス改良費 700千円×1台＝700千円 ・バス停留標識改良及び観光地看板多言語化表示改良経費 バス停：30千円×20箇所＝600千円 観光地：80千円×5箇所＝400千円	5,000	H27.9（補正）	27	10	28	3				○				○	○		○	観光入込数：前年比2%増加 参考：前年度観光客数 62,053人	H28.3	普代村総合戦略（盛り込み予定）： 基本目標 観光振興施策による観光入込客数を増加させ、新たな人の流れを創出し村内全体の活性化を目指す。 ・その他目標数値 2020年までに観光客入込数を20%増加	方法・体制 外部有識者（産業振興、観光振興等の各分野の専門家）を含めた委員会（22名）を設置し、個々の事業についてPDCAサイクルによる検証を実施 時期： 平成28年3月（予定）			地域創生室	